

【別紙様式】

平成 26 年度 津山市立広戸小学校

改善プラン「平成 26 年度全国及び岡山県学力・学習状況調査」今後の取組について進捗状況（12 月）

	学校の取組・改善方法 (課題に対する改善方法)	進捗状況 (学期末時点)	3 学期及び来年度へ向けて (具体的な達成目標や数値目標等)
	基礎基本の定着のために「かがやきプラン」を計画的に実施していく。 基礎基本の徹底...国語,算数特に漢字に重点を置く。朝学習や授業の始めにミニテストをする。	A	基礎基本の定着のために「かがやきプラン」を計画的に実施する。 (90%以上の児童が課題に合格する。)
	授業改善...国語授業の中での読み取りの時間を確保し,書く活動を多く取り入れる。 自分の考えをまとめたり,表出する力をつけたりするために,自分の考えを書いたり,話し合ったりする活動を授業に位置づける。 学習規律をさらに定着させるとともに,授業を充実していく。	B	自分で考えたり友達の意見を聞いたりすることで,自分の考えをもって表現することができる児童の割合を80%に近づける。 校内授業公開を全担任がする。
	放課後学習で補充・発展問題に取り組む。	B	放課後学習で,学力的に厳しい児童には個別指導を行い,それ以外の児童には補充・発展問題に取り組みさせる。(90%以上) 各学年に見合った家庭学習の時間を80パーセント以上の児童ができるようにする。 中・高学年で予習復習を考えた自主的な学習ができる児童の割合を60%以上にする。

進捗状況・「S:目標を大きく上回った(100%を超えている)」「A:目標を十分達成できた(85%以上100%未満)」「B:目標を概ね達成できた(70%以上85%未満)」「C:目標をある程度達成できた(50%以上70%未満)」「D:目標をあまり達成できなかった(30%以上50%未満)」「E:目標を達成できなかった(30%未満)」